

令和6年度 指定管理者総合評価表(評価対象年度:令和5年度)

令和5年度事業に係る事業報告書等に基づき、指定管理者による管理運営状況について確認、検証した結果、下記のとおり評価しました。

施設名	津市西部市民センター
指定管理者	社会福祉法人津市社会福祉事業団
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
施設の設置目的	老人の健康及び福祉の増進並びに教養の向上を図るとともに、住民相互の連帯意識を高揚し、住民の地域活動の拠点として、健全な地域社会の形成に寄与するため
指定管理者の業務	・西部老人福祉センターにおける業務 ・センターの使用の許可に関する業務 ・施設、設備器具等の維持管理に関する業務 ・その他津市が必要と認める業務
評価担当部課 (問い合わせ先)	健康福祉部福祉政策課企画管理担当(電話059-229-3150)

評価は◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪いの4段階です

区分	評価項目	検証結果	評価結果
管理状況について	適正な人員配置	適正な人員の配置を行っていた	○
	従事者の教育・研修	接遇研修やAEDを利用した救命法の研修など定期的に職員研修を実施されていた	◎
	関係法令の遵守	関係法令は遵守されていた	○
	緊急時等の対応	定期的な訓練が実施されていた	◎
	備品等の管理	点検・整備も行われており、適切に管理されていた	○
	個人情報保護	適正に実施されていた	○
	施設・設備の保守点検	施設・設備の保守点検を適切に行っていた	○
	清掃業務	日常清掃により、施設内外を清潔に保った。レジオネラ菌対策等、定期的に水質検査と循環設備の殺菌消毒を徹底し、感染事故防止に努めていた。	◎
	警備業務	夜間・休日の防犯等警備業務を適切に行っていた。公共交通機関の利用を呼びかけ、駐車場での混雑や事故防止に努めた。	◎
	環境への配慮	サービスの低下を招かない範囲で照明の間引き、冷暖房の省エネ温度設定の徹底に努めていた	◎
	報告書等の整理及び提出	各種報告書は整理されており、概ね協定書に基づく期限内の提出がなされた	○

運営状況について	利用状況	令和5年度 39,294人 (対前年比 53人増)	○
	利用者満足度の向上	適切に行われていた	○
	地域や関係団体との交流・連携	感染症対策を図りながら、囲碁・将棋等の活動を支援するなどし、地域や関係団体との交流・連携を密にしている	○
	利用者の苦情、要望等の対応	適切に行われていた	○
	事業の実施状況	概ね計画通り実施されていた	○
	その他	玄関に手指消毒液を設置し、感染症対策に努めた	◎
自主事業について	自主事業の適切な実施	各種行事を年数回開催している	○
雇用・労働条件について	労働関係法令の遵守	労働関係法を遵守し、雇用・労働条件への適切な配慮がなされた	○
収支状況について	収支決算状況	当初計画の範囲内で適切に実施された	○
【総合評価】 ※適正な管理運営を行ってきたかを記入する			
施設の管理運営について問題はなく、利用者への配慮がなされ、適切な対応ができる状態であった。駐車場に限りがある中で、利用者に公共交通機関の利用を呼び掛けるなど、柔軟な対応が行われている。設備の故障により令和6年1月4日から浴場を休止したことで利用者が減少する中でも、感染症対策を図りながら可能な範囲で利用者の交流・連携に努めた。 また、施設の個々の修繕対応も柔軟にかつ、津市と連携して迅速な対応が行われており評価できる。			

【指定管理者に対して行った指導助言の内容・今後の業務改善(向上)に向けた考え方】	
新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更され1年が経過したが、引き続き感染症対策を図りながら、適正な管理運営及び利用者の交流・連携に努めていただきたい。また、施設の修繕については、優先度の高いものから速やかに対応できるよう、今後も津市と情報共有を密にしながら進められたい。	